



V-DaaSは、お客様専用の仮想デスクトップ基盤（VDI）を、ネットワーク経由でご提供するサービスです。小規模（最少20名）から、安価に、短期間でご利用いただけます。

お客様の課題とV-DaaSの利用効果

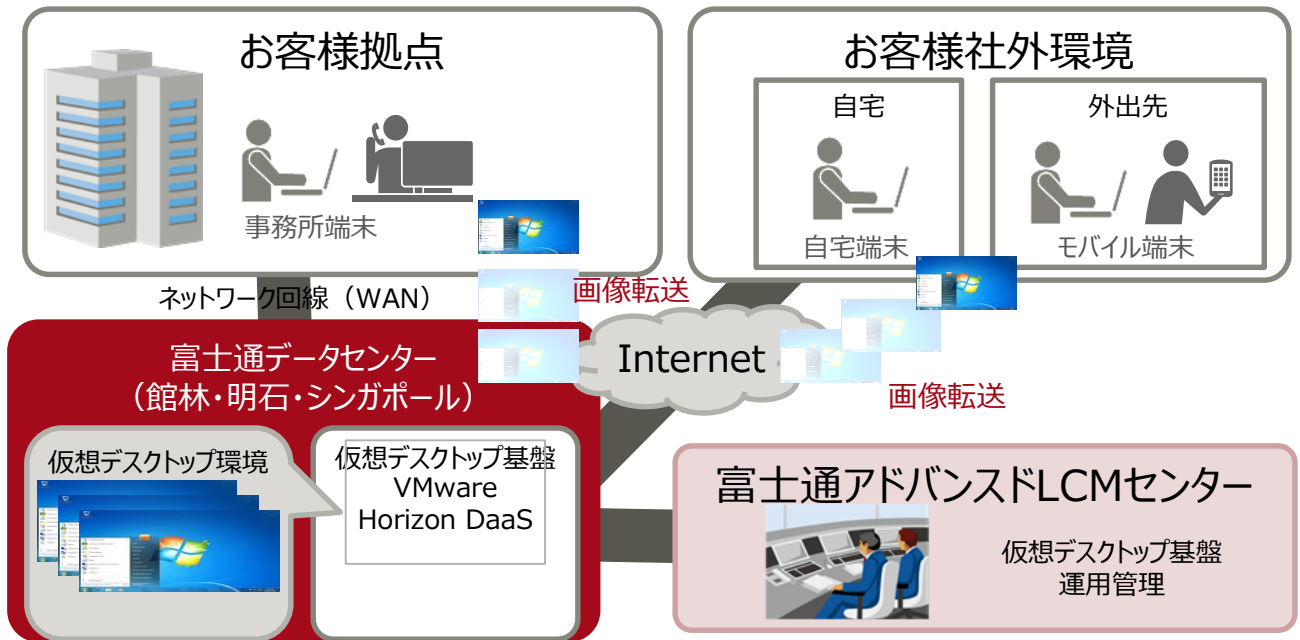
課題

- ワークスタイル変革や業務継続性の向上を目的に、社員が社外や自宅でも業務できるようにしたいが、セキュリティが不安
- 利用者端末のセキュリティ強化と利便性向上を両立させたいが、利用者任せでは徹底は難しく、管理・運用の負荷が高まるばかり
- 仮想デスクトップ基盤でセキュリティ強化と利便性向上が両立できるが、構築のためのお金・時間が必要

効果

- サーバ側でアプリ、データが管理されているため端末にデータを保存することがなく、セキュリティ問題が解決可能。端末は画面だけを受け取ればよく、管理が容易
- 管理者は、専用のWebサイトでOSやアプリケーション、パッチの一元管理ができるので、運用負荷が軽減。
- 富士通データセンターに設置した仮想デスクトップ基盤をネットワーク経由でサービスとして提供するため、お客様の構築は不要で、短期間・安価に利用可能

V-DaaSのサービス概要



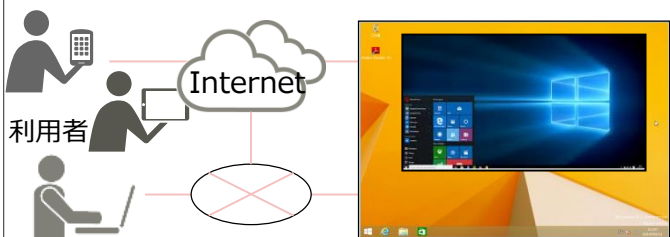
お客様のメリット

- 【定額料金】 サービスメニューはシンプルで安心な定額料金（月額払い）でのご利用が可能です。
- 【短期導入】 ご契約から最短5営業日でのご利用が可能です*。最短3ヶ月からのご利用が可能です。
- 【簡単運用】 管理者用のWebサイトで、お客様自身での運用と管理が可能です。また、富士通の運用サポートサービスと組み合わせて、簡単かつ安心な運用を実現します。

* お客様にご準備いただくネットワークやActive Directoryの状況によります。

基本サービス（スタティックデスクトップICT災害対策付、スタティックデスクトップ、ダイナミックデスクトップ、リモートアプリケーション）

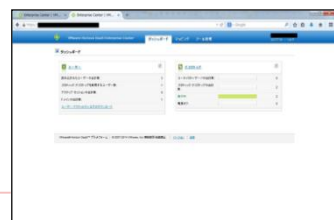
デスクトップポータル（利用者画面イメージ）



利用者は社内や社外、どこからでも利用できます

管理者ポータル（管理者画面イメージ）

- ・利用者と仮想デスクトップ基盤の状況確認
- ・利用履歴をダウンロード
- ・利用者の追加/削除/変更



管理者

管理者は状態確認や利用者管理などの機能を利用できます

オプションサービス（全25種）

運用変更オプション

- 仮想基盤冗長化
- マスタ追加 +1マスタ
- 管理者24時間サポート
- 仮想PCウィルス対策
- 手のひら静脈認証ログオン

他8種

ネットワーク強化オプション

- WAN接続環境冗長化
- インターネットVPN接続
- データセンター構内接続
- インターネットアウトバウンド
- ラックスペース拡張 +1U

他3種

リソース強化オプション

- vCPU追加
- CPU性能向上 + 15%
- メモリ追加 + 1GB
- ディスク追加 + 10GB

標準価格（詳しくは富士通営業または販売パートナーにお問い合わせください）

※月額サービスについては数量に応じた標準価格をご用意しております。

基本サービス（スタティックデスクトップ）

※すべて手配必須

（税抜）

品名	型名 (館林DCの場合)	数量	初期費		月額費		備考	
			単価	小計	単価	小計		
標準価格合計（最小構成）			¥ 200,000		¥ 102,000			
初期導入サービス	テナント初期設定	SV7VD211AA	1	¥ 180,000	¥ 180,000	-	-	
	仮想PC設定	SV7VD212BA	20	¥ 1,000	¥ 20,000	-	-	
基本サービス	SV7VD121CA	20	-	-	¥ 5,100	¥ 102,000		

富士通おすすめのオプションサービス（抜粋）

※ディスク追加は初期導入時のみ手配可

（税抜）

品名	型名 (館林DCの場合)	数量	初期費		月額費		備考
			単価	小計	単価	小計	
管理者24時間サポート	SV7VD135CA	20	-	-	¥ 900	¥ 18,000	
仮想基盤冗長化	SV7VD131CA	20	-	-	¥ 1,800	¥ 36,000	
仮想PCウィルス対策	SV7VD24CAA	1	¥ 100,000	¥ 100,000	-	-	
	SV7VD13CCA	20	-	-	¥ 1,560	¥ 31,200	
インターネットVPN接続	SV7VD249AA	1	¥ 300,000	¥ 300,000	-	-	
	SV7VD139CA	20	-	-	¥ 1,560	¥ 31,200	
ディスク追加 +10GB	SV7VD125CA	20	-	-	¥ 450	¥ 9,000	

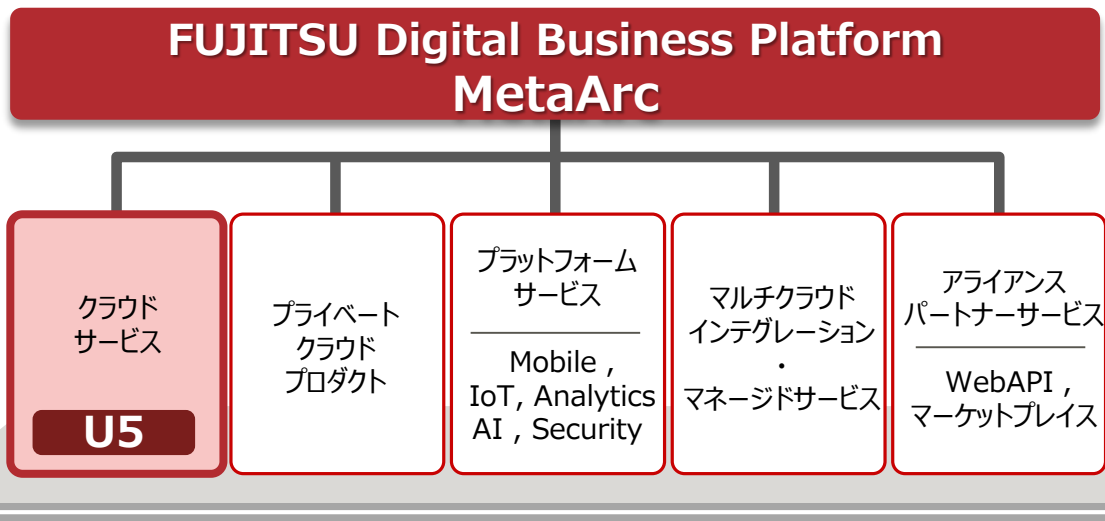
※ 別途、ネットワークおよびWindows VDA（Virtual Desktop Accessの略。サーバ上で起動するクライアントOSを遠隔から接続して利用するための、Microsoft社のライセンス）が必要です。



「FUJITSU Cloud Service U5（以下、U5）」は、富士通がUNIXサーバ開発で培ったノウハウをベースにOracle Solaris環境をIaaSとして提供するサービスです。Solaris資産の有効活用が可能なクラウドであり、FUJITSU Digital Business Platform MetaArc(メタアーク)における、デジタル革新の新しい選択肢として、お客様のビジネスに新たな価値を提供します。今後はオンプレとクラウドの両輪で機能強化を継続していきます。

【ここがポイント】

- ①高性能・高信頼なUNIXサーバSPARC M10をベースにしたIaaS基盤
- ②SPARC M10との連携により、Solarisシステムにおけるハイブリッド環境が構築可能
- ③Solaris8,9,10,11の4世代のOSが動作可能。Solarisバージョンを変えたくないニーズに対応

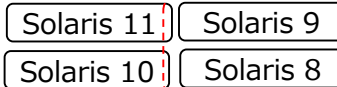


「U5」の特長

■ SPARC/Solarisの共有型クラウド

U5は、Oracle Solarisが利用可能なシェアード型のクラウドサービス(IaaS)です。複数世代のOSをクラウド環境に構築可能であり、お客様のSolaris資産を有効活用したクラウド環境として、投資効率の最適化を実現します。

【4世代のOSが動作可能】



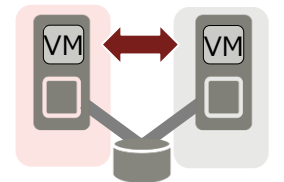
Oracle Solaris Legacy Containers (OSLC)を構築することで利用可能

■ 基幹業務に最適な高可用クラウド

U5では、物理的に独立した環境へ仮想サーバを分散配置することが可能です。これにより、基幹業務に適した可用性の高い、高品質なクラウド環境を実現いたします。

また、オンプレ環境とのハイブリッドクラウド環境の構築も可能なため、お客様の要件に応じた信頼度の高いシステム構築が実現できます。

【仮想サーバの分散配置可能】

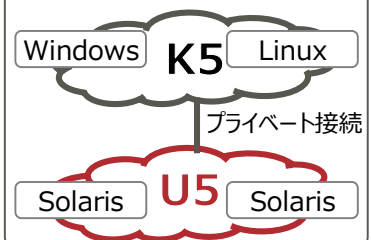


■ K5と連携したハイブリッド環境

U5は、FUJITSU Cloud Service K5との構内接続が可能です。

これにより、お客様が抱えるマルチOSのオンプレミス環境を、クラウド環境に移行することが可能となり、お客様のビジネス環境に適したクラウドを選択することで、投資効率の最適化を実現します。

富士通データセンター



■ BYOL(Bring Your Own License)対応

お客様所有のソフトウェアをクラウド上で利用可能です。富士通製ミドルウェア、Oracleソフトウェアで必要なライセンス数は仮想サーバに割り当てられたコア分のみとなります。

お客様ニーズに応える新たな選択肢「U5」

Windows/Linuxサーバはクラウド移行したが、Solaris環境だけ残っている

できればSolarisアプリケーション資産や、オラクルライセンスをそのまま継続して使いたい

開発検証環境で、ハードウェアを使いたいときだけ利用したい



U5は、高性能・高信頼な富士通UNIXサーバ SPARC M10をベースとしています。現在お客様が使用されているSolaris資産をそのままクラウド環境でご利用いただけるので、安心してクラウドに移行できます。また、お客様所有のソフトウェアをU5上で利用いただくことも可能です。※お客様のクラウドへのニーズとSolarisシステムへのニーズの両方に応える唯一のクラウド、それが『U5』です。

クラウドへのニーズ

- 初期費用を抑えたい
- 使った分だけ支払いたい
- ハードウェア資産を持ちたくない



Solarisシステムへのニーズ

- Solaris バージョンを変えたくない
- ミッションクリティカルな環境を引き続き使いたい



※仮想サーバの払い出しは、Solarisの仮想化機能Oracle VMを使用。
 ※Oracle VMはオラクル社認定のHard Partitioningに該当。Solaris クラウドサービスでは、仮想サーバのLive Migration設定は行っていません。そのため、オラクル社のオラクル・ライセンス・ポリシーに準拠(2016年3月現在)し、Oracle製品を使用するコア分のみに限定的ライセンス購入が可能。

価格例



■ 2010年4月導入

- SPARC Enterprise T5120
 - UltraSPARC T2/1.2GHz/4コア
 - 16GBメモリ
 - 2x 146GB HDD
- Solaris 10 10/09
- データなし

U5移行



約173千円/月額※

- 仮想サーバ (シングル)
 - SPARCプロセッサ 2コア
 - 32GBメモリ
 - 180GB HDD (システムボリューム用)
- Solaris 10 1/13
- ストレージ (低速: 180GB)
- ヘルプデスク (ベーシック)

※U5を3年以上利用いただく場合、割引料金の適用が可能です。

トライアル環境のご案内

- 「U5はどんなもの?」「OSやポータルを触ってみたい」のお客様からのニーズにお答えし、サービスの契約前にU5をお試しいただけます!
- K5とのマルチクラウド環境やオンプレとのハイブリッド環境での利用も可能です。

提供可能なU5構成

- タイプA-1 (物理CPUコア数 = 2、仮想CPU数 = 4、メモリ = 32GB、ディスク容量 = 180GB[システムディスク]) × 2VM
- ※冗長構成の場合は、「タイプA-1 (冗長) × 1セット」での提供となります。
- ※上記構成以外はお相談ください。

利用期間

- 最大5営業日